



## ○2学期が始まりました。 2学期始業式校長講話掲載

### 2学期始業式校長講話

皆さん、おはようございます。暑さが和らぐ気配がないようなので、本日の始業式はリモートで行うことにしました。

夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。昨日の夜「明日から学校だー。ちょっとヨダギー。」などと思いがら就寝し、それでもこうして皆さんが登校してくれたことを本当に嬉しく思います。まずは、この夏自分のやりたいことリストの達成に向けて努力した皆さん、そして、部活動や体育祭の応援の練習など仲間と共に充実した時間を過ごした皆さんに、心からエールを送りたいと思います。

さて、2学期は1年の中でも非常に重要な期間です。その2学期をどのように過ごすか、その心構えについて話したいと思います。

まず、皆さんにお聞きします。「自主的と主体的」は、どのような違いがあるのでしょうか。考えてみてください。どちらも自ら行動することは共通しています。何が違うと思いますか。

それでは、次の絵を見て考えてください。ある旅人が、レンガを積んでいる三人の職人に会い「何をしているのですか」と尋ねました。すると

一人目は、「親方の命令でレンガを積んでいる。大変だからもうこりごりだよ。」とめんどくさそうに答えました。

二人目は、「レンガで壁を作っている。この仕事は大変だが賃金がいいからやっているんだよ」

三人目は、「将来たくさんの方が訪れる大聖堂を建てている。完成したら多くの人に喜んでもらえる。こんな仕事に就けてとても光栄だよ。」と目を輝かせて生き生きとレンガを積みながら話してくれました。

全員同じレンガ積み的工作をしています。この三人のうち、一人目は、親方の命令で仕事をしています。自主的に仕事しているのは、二人目、三人目です。二人目と三人目の違いはどうでしょう。三人目は、大聖堂を建て人々を救いたいという生きがいや志を持って目的というゴールを自ら決めています。この三人目のレンガ職人は、10年後現場監督として、施工を任せられ多くの職人を育て、完成した大聖堂には、彼の名前が付けられたそうです。この話は、イソップ童話の「三人のレンガ積み職人」という話です。

このことから、「主体的」とは、「誰かに言われたわけでもなく、進むべき目的、ゴールを自ら描き、それにむかって日々コツコツ努力をしていくこと」だと私は解釈しています。

進むべき目的に向けて日々コツコツやることは、本当に大変なことだと思います。めんどくさいと気持ちが先に立ちます。NHKの「プロフェッショナル～仕事の流儀」という番組で、世界的なアニメ界の巨匠である宮崎駿監督は何度も「めんどくさい」という言葉を発しながら、作品の絵コンテを描いては消し、描いては消しの作業を繰り返していました。そして、宮崎監督は、「いつもめんどくさいっていう自分の気持ちとの戦いなんだよ」と話され、「世の中の大事なことってたいいてめんどくさいんだよ」という名言を残されました。

「めんどくさい」という言葉はネガティブに捉えられがちですが、皆さんが「めんどくさいと思っていること」は、実は皆さんが大切だと思っていることでもあるのです。そして、「めんどくさい」は、達成感や幸福感、生きがいなどを生むきっかけともなります。宮崎駿監督は、まさに三人目のレンガ積み職人ではないでしょうか。「めんどくさいけど・・・やる」映画が完成したら、多くの人々に喜んでもらえると信じて。

本日表彰がありましたが、日商簿記2級に合格したM.Aさんは、校長通信「士魂商才」第1号でトコトンガールとして紹介しました。その際、彼女は、夏休みまでに日商簿記2級に必ず合格するという目標を立て、部活動と

両立しながらも、努力を続けていました。本日、その表彰ができとても嬉しく思います。また、M.A さんは、日商簿記2級取得が推薦の条件になっている大分大学を受験することを決めました。確実に将来の夢を自ら主体的に描き、努力していると言えます。他にも主体的に行動している生徒はたくさんいます。また、校長通信で紹介していきます。

2 学期は、多くの行事が行われます。体育祭、和の出店、文化祭、桜マーケット、ロードレース、検定取得など盛りだくさんです。皆さんにお願いしたいのは、これらに、「主体的」に取り組んで欲しいということです。それは、クラスや仲間たちと「新しい価値の創造」に向けて、体育祭の応援や演舞、文化祭の合唱や劇・パフォーマンスなど AI にはできない「人間の創造力」をフル稼働させ表現してください。早めの準備をお願いします。人を感動させる作品の完成度は、準備期間に比例します。「めんどくさい」と思ったら、宮崎駿監督の「世の中の大事なことをたいていめんどくさいんだよ」という言葉を思い出し、それを乗り越える方法を仲間と考え「やるならトコソ」の精神で頑張ってください。

これは、3 年生の進路実現も同じです。就職・進学どちらにしても、受験までのスケジュールをしっかりと把握し、主体的に動き、これ以上できなかつたという万全な準備をして受験に臨んでください。我々教師も全力でサポートします。

さあ、2 学期の新しいストーリーの始まりです。主役は皆さんです。きっと 2 学期の終わりにさらに成長した皆さんに出会えることを期待して始業式の挨拶とします。